

東海カード会員だより

2021年7月20日発行

東海大学新聞掲載記事 (2021.6.1号)

卒業生と学生が南阿蘇村で聖火リレー

【熊本】復興支援活動をアピール

熊本校舎の卒業生と学生計10人が、5月6日に熊本県南阿蘇村で行われた東京2020五輪聖火リレーでグループランナーを務めた。聖火リレーは昨年3月に新型コロナウイルス感染症拡大の影響で延期となっていたが、3月25日に福島県からあらためてスタート。熊本県では5月5日から13市町村を回り、1市町村ごとに約2キロずつ、約170人がリレーした。

参加したのは、熊本地震の復興支援活動にかかわる九州学生会とチャレンジプロジェクト、ユニークプロジェクトから各2人。当日は、3月7日に開通したばかりの新阿蘇大橋の途中で聖火を受け取ると、交代で高々とトーチを掲げ、沿道の近隣住民らに笑顔で応えながら約200メートルの行程を堂々と完走した。

今年3月に農学部を卒業した19年度九州学生会長の津田航士郎さんは、「新阿蘇大橋を走り、震災からの復興を実感しました。また、学生による支援活動にもあらためて注目していただく機会になったのでは」と充実した表情で語っていた。

同日の熊本市内でのリレーでは、北京五輪男子400メートルリレー銀メダリストの末續慎吾さん(大学院体育学研究科修了)もランナーを務めた。また、男子柔道部副監督で、東京五輪の男子柔道日本代表監督も務める井上康生教授(体育学部)は、4月26日に宮崎県のリレーに参加している。

コロナ後の持続可能な観光とは

【第6回QOLセミナー】

ヨーロッパ学術センター50周年記念

5月18日に、第6回東海大学ヨーロッパ学術センターQOLセミナー「ポストコロナの持続可能な観光—SDGsとツーリズムの発展—」がオンラインで開催された。

ヨーロッパ学術センターの開設50周年を記念し昨年度からシリーズ化している企画で、今回は体育学部の押見大地講師、デンマーク観光協会のエヴァ・チューボ氏、デンマーク国内で観光業界を支援する団体「ホレスタ」環境責任者のミカル・ホルト・イエンセン氏、観光学部の服部泰講師が講演。ヨーロッパ学術センターのヤコブ・スキュット・イエンセン副所長の進行で、75人が聴講した。

初めに押見講師が、スポーツの観戦・体験を目的とした旅行やそれに伴う周辺観光を指す「スポーツツーリズム」が観光産業の一つとして近年急速に成長していると説明。「スポーツイベントに参加した思い出やボランティアの経験などは無形のレガシーとなる。東京五輪などのイベントに向けてプラットフォームをつくり、受け継いでいくことが重要です」と提言した。

続いてチューボ氏が、「政府観光局の観点から見たデンマークの持続可能な観光」と題してデンマークの観光戦略がSDGsの17の目標達成に向けてどのようにかかわっているのか講演。ミカル・イエンセン氏は、環境に配慮している宿泊施設などに与えられる国際的なエコラベル「グリーンキー」に焦点を当て、企業視点のデンマークの持続可能な観光を解説した。

服部講師は「観光は経済効果をもたらすだけでなく、地域の文化や伝統の継承など生活の質を向上させる」と指摘し、生活圏から約1時間圏内での短距離観光である「マイクロツーリズム」といったコロナ禍でもできる取り組みを紹介した。

(裏面へ続く)

【湘南】eスポーツ全国大会に出場

大学日本一目指し奮闘

工学部の魚住玲央さん(4年)と理学部の赤岩資泰さん(2年)が4月24、25日に、埼玉県・ところざわサクラタウンで実施された「Japan University eSPORTS Championship:U-Champ. ～日本学生eスポーツ競技大会～」の決勝大会に出場した。

同大会は、大学eスポーツのさらなる発展や文化・地域・経済・社会の発展を目的に、一般社団法人日本eスポーツ連合が初めて開催したもの。バトルロワイヤルゲーム「PLAYERUNKNOWN'S BATTLEGROUNDS」とサッカーゲーム「eFootball ウイニングイレブン 2021」(モバイル版)、格闘ゲーム「ストリートファイターV チャンピオンエディション」の3タイトルで大学日本一を争った。

魚住さんと赤岩さんはともに「ウイニングイレブン」部門に出場。3月20、21日に開催されたオンライン全国予選を突破した8人が会場に集った本大会では、まず4選手ごとに分かれたグループリーグに臨んだ。

Bグループに入った2人は、赤岩さんが2勝1敗、魚住さんが3敗という結果に。2グループの優勝者による決勝に駒を進めることはできなかったが、どちらも「自信があった」と口をそろえるパス回しを武器に、何度も見せ場をつくった。試合の様子はオンラインで配信され、コメント欄には2人のプレーを称賛するコメントも数多く並んでいた。

試合後、魚住さんは「緊張してしまい、普段ならできるプレーも難しかった。対戦時間の6分はあっという間に終わってしまい、悔しい気持ちでいっぱいです。今後も技術を磨いて、さまざまな大会でリベンジしたい」と語り、赤岩さんは「eスポーツの大会に出るのは初めてだったので、独特の雰囲気にもまれてしまいました。もっとうまくなりたいと感じたので、今回の貴重な経験を糧に練習を重ねていきます」と話していた。

東海大学ネットをご活用ください

・MicrosoftOffice365システムによる生涯メールアドレスの利用
(tokai-u.jpのドメイン) 詳細は以下URLをご覧ください。
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/service/net.html>

インターネットホームページについて

URL : <http://www.kouyu.tokai.ac.jp/> (校友会)
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/kouenkai/> (後援会)
<http://www.kouyu.tokai.ac.jp/dousoukai/> (同窓会)

校友会・後援会・同窓会ではホームページを開設しております。会員の皆様からの情報をもとに内容を充実させていきたいと考えておりますので、ご意見・ご希望をお寄せ下さい。事務局までお気軽にお願いいたします。

東海大学校友会(校友会・白鷗会・同窓会)事務局
学校法人東海大学学園事務センター(学園校友ユニット)
〒151-8677 渋谷区富ヶ谷 2-28-4 TEL 03-3467-2211 (代表)
E-mail koyukai@tokai.ac.jp

東海大学キャンパスサポートオフィス(後援会担当)
〒259-1252 平塚市北金目 4-1-1 TEL 0463-58-1211 (代表)
E-Mail koyu@tsc.u-tokai.ac.jp